

## (2) 関係者ヒアリング調査結果

・ヒアリング対象者とヒアリングの結果概要を以下に整理する。

対象者	ヒアリング結果概要
商業者 10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車利用の買い物客が来店できなかつたなど、商売へはマイナス影響だったとの意見が大半であった。</li> <li>・配送が制限されたことで、業務への支障があったとの意見もあった。</li> <li>・一方で、実験自体は有意義であり、当実験結果を踏まえて改善するなど、次への展開へ活かしていくべきとの意見があった。</li> <li>・上記にあっては、日曜等に限定して定期開催する、イベントと組み合わせる、自動車はある程度許容する形態にする、車道ではなく歩道にテーブルを置くなどのアイデアが出された。</li> <li>・また、トランジットモールをはじめとしたまちなか活性化の取り組みにあたっては、コンパクトシティなど、まちづくりの理念について市民に周知していくことが必要との意見があった。</li> </ul>
配送トラック ドライバー 8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏通りや縦の通り（南北方向の道路）など、停められる場所にとめて、台車等で配送したという意見が多くみられた。</li> <li>・その中で、交通規制時間前に配送を終わりにする、車をいつもより小さくしたなどの工夫を行った例もみられた。</li> <li>・実験3 - 1での荷捌きスペースは使い勝手良かったとする意見が多かったが、他の車が停まっていて利用できなかったとの意見もあり、もっと停められる場所を増やすべき、交通規制の時間を短くとの指摘があった。</li> <li>・共同荷捌き場の設置は有効とするドライバーもいたが、多くは分散して荷捌きスペースがあった方が良くという意見であった。</li> </ul>
バスドライバー 市営バス 南部バス 各4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験3 - 1や3 - 2は、交通規制区間内は非常に走りやすかつたとの意見であった。（ただし、オープンカフェに人が大勢座っていたら怖いかもしれないとのことであった）</li> <li>・廿三日交差点の手前で混雑はしたが、実験3 - 1や3 - 2の交通混雑が原因で遅延したとは感じなかつたとのことであった。</li> <li>・タクシー乗り場を別に設けるなど、表通りの交通環境について意見が出された。</li> <li>・また、走行帯を蛇行させる、徐行して走るなど、トランジットモールの形態にあわせた走行は可能であり、市民の要望に応じてドライバーの走り方も変わってくるとの意見であった。</li> </ul>
タクシードライバー 八戸タクシー 三八五交通 各4~5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に表通りに入れなかつたことから、裏通りや縦の通り（南北方向の道路）を主に流したとのことであった。</li> <li>・それでもお客さんが拾えないことから、表通り周辺をあきらめ、他の場所を流したとの意見もあった。</li> <li>・実験は売り上げにマイナスに影響したとするドライバーが多かつたが、流す場所を変えるなどして売り上げにさほど影響なかつたとする意見もみられた。</li> <li>・利用者への配慮から、トランジットモールであってもタクシーの降車や配送はできるようにすべきとの意見があった。</li> <li>・また、利便性や交通の円滑化の観点から、普段からタクシー乗り場を設けることが必要との意見であった。</li> </ul>

## <参考：ヒアリングの要旨>

### 事業者へのヒアリング

とき：11/9 14：00～15：00

場所：三日町三栄会事務所

対象者：商店主を中心に 10 名

ヒアリング風景



### 要旨

#### 実験の感想

- ・ 実験は悪評を残したのではないかと。
- ・ 実験時期に問題があったのではないかと。季節があってない。日が短いし、時間帯も長すぎる。
- ・ 社会実験は意義があったと思う。歩行空間を都心地区にどうつくっていくか検討することは重要だ。ただ、市民に試みの意義が周知されていなかったのではないかと。
- ・ 市役所は今回の実験を良くやったと思う。ただし、コンパクトの発想をちゃんと周知してから実験を行うべきであったと思う。
- ・ 意見は反対・賛成で二分していると思う。実験である以上は当然の結果であろう。実験の準備を整えすぎると、実験の意味がなくなってしまう。問題や課題が出てくる必要がある。
- ・ 事故がなくて本当によかった。

#### 実験の商売への影響

- ・ 売り上げに響いたと思う。どれくらいかは数で出せないが、普段より売り上げは少なかったと思う。
- ・ 4、5 分店の前に車を停めて買い物するお客さんがお店にこられなくなった。用事がある人でもこられない。
- ・ 飲食店ということもあり、テイクアウトのお客さんがいて良かったと思う。
- ・ テイクアウトのお客さんがプラスだとしても、車のお客さんが減った分、マイナスではなかったかと思う。
- ・ 1 週間だけだったので、何とか搬入搬出のやりくりができた。これが毎日ということになれば対応できないだろう。
- ・ 弁当屋が表通りに入れずにこまったと聞いている。
- ・ バスしか入れない実験 3 - 2 はつらかった。配送業者の人が遅れて、荷物が届かなかった場合、飲食店では開店できるかできないかということになってしまう。

- ・実験期間が月末で、身動きがとれない状況になってしまった。銀行の振り込みのほかには小切手のやりとりがあり、歩いての集金も行った。ホテルの飲食店では月末にメニューを入れ替える。交通規制の間は準備ができず、規制が解除されてからのメニュー替えとなり、いつもより遅くまで働いてもらうことになってしまった。

### **お客さんの反応**

- ・お客さんは、交通規制をやらない方が良いという声が多かったように思う。
- ・もっと立派なテーブルにしないと座らないのではないかな。
- ・排気ガスが気になって座ってられないのではないかな。
- ・子供連れでは、危なくて座れないという人もいた。
- ・座るには恥ずかしいという人もいる。
- ・タクシーがなくて、おばあさんたちがこまったのではないかな。
- ・交通渋滞がひどく、荒町でバスを降りて、八日町でまたバスに乗った人もいたそうだ。
- ・斜め横断の人が目立ったが、バーがあって横断できなくて不便との声が多くあった。

### **まちなかや表通りの交通環境について**

- ・一方通行のまちなかの交通体系自体を見直す必要がある。道が狭くて、バスが通れば自転車もすれ違えない道ばかりだ。
- ・表通りの交通取り締まりが厳しくなって、余計にお客さんがこなくなった。自由に商売させてほしい。
- ・都市の顔として表通りを残していくのであれば、LRTを念頭におくぐらいのことは必要だ。
- ・まちなかは子供の手の放せない場所になっている。表通りはせめて安心・安全な場所にしたい。

### **今後のトランジットモールの取り組みなどについて**

- ・信号のタイミングがあっていなかった。改善する必要があると思う。
- ・休日・祭日は平日よりも売れなくなっている。人も平日よりも歩いていない。日曜ぐらいたったらトランジットモールにしても良いのではないかな。
- ・日曜限定にすれば市民も知れ渡り、日曜たびに迂回してくれるようになる。駐車場も問題ないと思う。下田のジャスコで駐車場の端から店まで5分かかるとに比べたら、まちなかの駐車場は使いやすい。
- ・日曜日に限定するなど、改善が必要だ。定期にすれば定着してくる。
- ・かならずしもテーブルがなくても良いのかもかもしれない。どうしたらまちなかを散策してもらえかを検討することが必要だ。
- ・テーブルは歩道においても良かったのではないかなと思う。
- ・時期の問題もあるが、座ってくれるような仕掛けをする必要があったのではないかな。イベントを組み合わせていくと良いのではないかな。
- ・表通りを通らないバス路線も、表通りを通るようにして実験してはどうか。
- ・道路と歩道の段差を解消したい。車椅子や幼児への配慮が必要だ。道路と歩道をフラットにする。
- ・曜日ごとに車線を振り分けるポールを入れることを考えても良いのではないかな。
- ・直線にコーンをならべることが良いのかなどうか。
- ・これで実験は終わりではなく、反省点を踏まえて改善して行ってほしい。

- ・実験は何らかの形で活かして行ってほしい。 にしても×にしてもだ。商売にとっては今回の実験はマイナスだったが、改善して色々な方法を組み合わせて行ってほしい。例えば車をちょっと停めて買い物というスタイルは定着しているので、1 車線を駐車帯とするなどが考えられる。

#### **まちなかの活性化について**

- ・イベントも単なる客寄せで、暇つぶしに人が来るだけではどうにもならない。売り上げに結びつかない。
- ・市民病院跡地に大学を持ってこれないだろうか。学生やアルバイト、先生たちが大勢くることになる。
- ・まだ八戸のまちなかは他の都市に比べ恵まれている。衰退をみているだけではなく、活性化に取り組んでいきたい。そのため商店街は、活性化の種となるような試みであれば、受け入れるものは受け入れていきたいと思う。
- ・実験のようなことをするのは、もともと集客力のある店があって、既に人の流れがあるような所だろう。まちなかにはそのような店がない。

## 配送トラックドライバーへのヒアリング

とき：11/2 10時～12時

場所：表通りの路上にて

ヒアリング風景



### 要旨

#### 食品卸の配送トラックドライバー

- ・実験期間中は、10時30分までには配送を済ませていた。
- ・普段から11時までには配送を済ませている。
- ・ワシントンなどから、実験が行われることはピラなどで知らされていた。
- ・実験自体はみていない

#### 食品卸の配送トラックのドライバー

- ・実験期間中も配送をしていた。数度訪れている。
- ・表通りがだめなら、裏通り、もしくは長横町や縦の通りに車両を停めて荷捌きする。近いところに停めるしかない。
- ・社会実験のことは店舗から何も聞かされなかった。
- ・荷捌きスペース（実験2、3-1）は1～2回利用した。使い勝手は悪くはない。一般車がないから出やすい。
- ・広さは厳しい。他の車が止まっていると使えない。
- ・車を止められる場所までくることが大変だ。番町に配送があった車はかなり配送に時間がかかったと聞いている。
- ・夕方は4時、5時までには配送がある。時間帯をずらしてほしかった。規制時間が長すぎる。
- ・今度またやるとすれば、一般車は入れないようにするのは良い。
- ・共同荷捌き場があるのは良いと思う。ただし、ちゃんと止められるだけの場所は確保してほしい。

#### 飲料の配送トラックのドライバー

- ・実験期間中は、10時30分までには配送を済ませた。
- ・あらかじめ実験があることは知っていた。配送できる状況ではないと判断した。
- ・店舗からも実験があることは伝えられた。
- ・実験の状況を個人的に見に来た。3時～5時ぐらいまでは周辺の道路も空いていたと思う。
- ・11時からの交通規制はつらいこともあったが、何とか対応できる時間設定と思う。

- ・食料品を納めている会社は配送する時間で対応できるのではないか。時間で対応ができそうなのは宅急便、リネン関係の会社などではないか。
- ・共同荷捌き場は順番待ちになってしまって問題があるのではないか。宅急便は車も大きく、配送時間の対応もしづらいので特に問題があると思う。

#### **飲料の配送トラックのドライバー**

- ・実験期間中は、3回ほど配送に来た。
- ・表通りが入れない場合は、主に裏通りに停めて配送した。
- ・店舗から実験についての説明はなかった。
- ・荷捌きスペースにはなかなか停められなかった。
- ・周辺道路も渋滞していて停めづらかった。番町にも配達があったが大変であった。普段の2時間遅れになってしまった。
- ・一度停めたら車は動かさなかった。動いても次に停められないかもしれない。
- ・交通規制は1車線の規制が限度だ。1車線だけしか通れないのは厳しい。
- ・交通規制の時間も長かった。夕方4時が限度ではないか。
- ・共同荷捌き場は難しいと思う。たくさん駐車スペースが散らばってあった方が良い。

#### **配送専門業者のドライバー**

- ・実験期間中は、日に何回も訪れた。
- ・表通りに入れなかった日や停められなかった場合は、裏通りに停めて、路地や店の中を台車で通って配送した。
- ・実験期間中は、普段の配送車よりも小さい車にした。
- ・店舗から実験があることは知らされなかった。(市のビラ配りで知った)。店の中を台車で配送していると、店の人は不思議な顔をしていた。
- ・荷捌きスペースは、他の配送車が集中してしまって使いづらかった。停められないと思えば裏通りにいった。
- ・番町は渋滞してしまって通ることができなかった。普段なら表通りが混むが、実験中は周りが混んでしまい配送には不便だった。ただし、裏通りは空いていた。
- ・お客さんの方が早めに店を開けてくれるなら、配送時間で対応もできると思う。
- ・共同荷捌き場は厳しいと思う。共同荷捌き場から先1社が受け持つというならば考えられるかもしれないが、半端な量ではないと思う。
- ・荷捌きスペースは、あっても一般車が停めてしまって、使えないのではないか。

#### **配送専門業者のドライバー**

- ・実験期間中は日に何度も配送した。
- ・表通りに入れないときは、縦の通りに主に停めて、台車を使って配送した。十三日町なら八ナミズキ通り、三日町なら三元さんの通りを使った。
- ・実験期間中、配送時間にはゆとりを持つようにした。
- ・荷捌きスペースは良く活用した。停めてでるのに普段に比べ楽だった。ただ、配送場所がどうしても離れてしまうことは難点だ。
- ・周辺道路は渋滞していた。特に番町やパレスホテルに向かう通りはひどかった。配送時間にかかなりのロスが出たと思う。
- ・交通規制の時間帯は、夕方早めに切り上げてもらえると良い。
- ・駐車帯がほしい。共同荷捌き場は良くない。停められないと困る。

### **配送専門業者のドライバー**

- ・ 実験期間中は何度も配送に来た。
- ・ 表通りに入れない場合は、裏通りや縦の通りを使用した。
- ・ 時間帯をずらして、午前中に配送するようにした。午後の配送はあきらめた。
- ・ 店舗から実験について説明はなかった。
- ・ 荷捌きスペースは、使いやすかった。停めたい時に止められた。
- ・ 番町の通りは混んでいた。三春屋のうら当たりから、さくら野の裏まで車で抜けるのに15分かかった。
- ・ 番町の方は、混んでいるのが分かっていたので配送にはできるだけさけたが、三春屋は搬入口が番町側なので大変だった。
- ・ 同じことをする場合は、配送車が止められる場所をつくってほしい(荷捌きスペース)
- ・ 共同荷捌き場は使わないと思う。駐車スペースを散らばせておいてほしい。
- ・ 交通規制の時間も長い。2~3時までが配送が大変だから、むしろその後にはどうか。

### **郵便局**

- ・ 実験期間中は、午前中にできるだけ配達を終えるようにしていた。
- ・ 他の配達員に手伝ってもらい、表通りを優先的に配達できるような体制を組んだ。
- ・ 午後の配達には交通渋滞などで大変だったと聞く。どうしても速達は午後でも配達しなければならない。バイクならまだ良いが、車での配達は大変だったようだ。
- ・ 表通りに入れない場合は、縦の通りにバイクを停めて、荷物を鞆に入れて運んだ。普段から数カ所に停めて歩いて鞆で配達している。
- ・ 荷捌きスペースを利用した。誘導してくれる人がいたのでスムーズに利用できた。
- ・ 配送車がメインに通れる場所がほしい。表通りの両側をふさがれてしまうのはつらい。
- ・ 共同荷捌き場があれば、便利だと思う。

## バスドライバーへのヒアリング

### - 1 市営バス

とき：11/2 13:30～14:00

場所：旭ヶ丘営業所

対象者：運転手 4 名



ヒアリング風景

### 要旨

#### 実験の感想

- ・実験 3 は走りやすかった。
- ・表通りは走りやすかったが、廿三日町の交差点で混んだ。

#### バスの遅延について

- ・普段は夕方に混む。通常は乗り降りの混雑と表通りの渋滞で到着が遅れる。
- ・実験 1 は迂回するのに時間がかかった。ハナミズキ通りや本八戸駅前通りが混んだ。込み方は他の歩行者天国の時とあまり変わらない。
- ・イベントを行う日は、普段の休みよりもバス利用者が多い。三社大祭など夜にかかるイベントは特に多い。
- ・実験 2 以降は、あまり大きく混雑する場所は変わらなかったと思う。日が経つごと混雑が減った。徐々に一般車が少なくなってきたと思う。
- ・廿三日町の交差点の手前や、十六日町から廿三日町へあがる道も混んだ。(ハナミズキ通り)
- ・吹上から六日町、表通りにあがる道も混んでいた。
- ・岬台行きは、そもそも廿三日町が始発なので、三日町から六日町に入って 4 分で戻らなければならない、遅れが出た。
- ・裏通り自体は、普段とあまり変わらなかったと思う。

#### 走行のしやすさについて

- ・オープンカフェに人がいると怖い。幸い座っている人がすくなかったのが良かった。
- ・駐車している車がなく、表通りは視界が開けていた。
- ・斜め横断が多かったと思う。

#### お客さんの反応について

- ・実験で交通規制を行っていることは車内アナウンスをした。混んでいるからと廿三日町で降りる乗客もいた。

#### 今後のトランジットモールの取り組みなどについて

- ・バス停と離してタクシーの乗り場を設けてはどうか。
- ・タクシーが流しのスピードが渋滞をつくる要因になっていると思う。バスとバスの間が全てタクシーという時もある。
- ・タクシーを乗る人にも問題がある。わざわざ走っている車をつかまえる。赤で停まっている車に乗るようにしてはどうか。
- ・三日町の信号が、交通規制とあっていなかった。信号を工夫すれば混雑も小さくなるのではないかと。

- ・ 普段から、さくら野のベンチに、道路側を向いて座る人を怖いと感じている。ベンチを歩道側に向かせることはできなものか。
- ・ テーブルやイスを歩道においた方が良かったのではないか。
- ・ 置かれたイスに座る人がいたのか。座れる環境をつくらないと座ってくれないのではないか。
- ・ バスの徐行は時速 20km を下回るとつらくなってくる。排気ガスも多くでるのではないか。
- ・ 表通りの両側ではなく、どちらか片方にテーブルやイスを集めた方が良かったのではないか。
- ・ 日曜限定などが実施する上で現実的ではないか。
- ・ 徐行するなど、他から提案があれば、運転の仕方も変わってくると思う。

## - 2 南部バス

とき：11/10 12：30～13：00

場所：八戸営業所

対象者：運転手 4 名



ヒアリング風景

### 要旨

#### 実験の感想

- ・実験3は走りやすかった。普段に比べて安全確認に気を取られないで済む。

#### バスの遅延について

- ・実験1以外はバス路線自体が特に混んだという感じがしなかった。
- ・実験1は、迂回するときに八ナミズキ通りで混んで、本八戸駅前通りまで抜けるのに5分はかかった。
- ・実験3は廿三日町で車を分けはじめた日は、確かに混んだかもしれないが、それほど渋滞した感じがしなかった。日が経つごとに混雑が減ったように思う。一般車がなれてきたのだろう。
- ・普段は、表通りの渋滞でバスが遅れる。流しのタクシーのスピードが混雑の要因になっていると思う。十三日町では16台くらいバスの前にタクシーが並ぶことがある。
- ・表通り始発の路線は、大平洋金属行きだけだ。
- ・実験2はタクシーが走るスピードがいつもよりも速かったように思う。

#### 走行のしやすさについて

- ・バス停は、十三日町をもう少し広い方がバスを止めやすかった。
- ・走りやすかったが、テーブルに人がいっぱい出てくると危なくなってくる。

#### お客さんの反応について

- ・お客さんの反応は普段とあまり違いはなかったと思う。

#### 今後のトランジットモールの取り組みなどについて

- ・バス停と分けてタクシー乗り場があると良いのではないかな。
- ・表通りに必要な車と、そうでない車を分けるだけでも混雑が違ってくるのではないかな。
- ・通行帯が蛇行してしようと、バス専用であれば運行は楽だと思う。徐行するのも別に大変ではない。
- ・信号を工夫して、もっと本八戸駅前通りなど縦の通りが通りやすいようにしても良いのではないかな。バス専用であれば、廿三日町から三日町まで信号がバラバラでも特に支障はないと思う。
- ・表通りの両側でなく、片方に2車線まとめてオープンカフェにすることも考えられる。
- ・表通りで普段の車の流れを良くできないものか。駐車車両やタクシーで1車線しかないのと同じだ。

## **タクシードライバーへのヒアリング**

### **- 1 八戸タクシー**

とき：11/2 16：00～16：30

場所：八戸タクシー本社

対象者：運転手4～5名

#### **要旨**

#### **タクシーを主に流した場所について**

- ・表通り周辺では、主に裏通りや縦の道を流した。
- ・お客さんは、裏通りの方でタクシーを拾おうとしていたのではないかと。
- ・長横町のあたりでお客さんを拾えた。

#### **業務への影響について**

- ・表通りの周辺は商売にならない。違うところを流すようにした。みんな外に散らばって流していたのではないかと。
- ・渋滞に引っかからないように走った。
- ・NHKの通り（ハナミズキ通り）や番町の通りは渋滞がひどかった。
- ・表通りを止めても、周辺道路にバスが迂回しなければ以外と流れると思った。
- ・他の場所を流していたので、売り上げにはそんなに響かなかったのではないかと。
- ・売り上げに響いたと思う。
- ・まちにお客さん自体がこなかったのではないかと。

#### **お客さんの反応について**

- ・交通規制の行けるところまでというお客さんが多かった。
- ・廿三日町の交差点の渋滞で、途中で降りるお客さんもいた。（チーノの裏など）
- ・お客さんは何をやっているのだろうと不思議がっていた。
- ・タクシーがこないとの苦情があった。
- ・配車されて、表通りの中に入れる車とそうでない車があったのではないかと。

#### **荷捌き場・タクシー乗降場の利用について**

- ・実験3-1でタクシー乗降場にお客さんを降ろした。コーンをずらさないと止められなかった。
- ・すんなり止められて、出ることもできた。
- ・実験期間中、タクシー乗降場で危険なことはなかった。

#### **今後のトランジットモールの取り組みなどについて**

- ・実験は渋滞の素をつくっているようだった。
- ・タクシー乗り場が必要だ。さくらの野横（本八戸駅前通りの広がっている部分）やチーノ横（かつてのタクシー乗り場）に乗り場を設けてはどうか。
- ・表通り周辺は流せないため。ほとんどのお客さんは百貨店で買い物した人。
- ・タクシー乗り場はあった方がよい。普通、デパートの前にはタクシー乗り場がある。三春屋の目の前にほしいところだ。
- ・お客さんを車の右から乗せてもよいのではないかと。
- ・トランジットモールでもタクシーは入れるようにしてはどうか。実車だけでも止められるようにした方がよい。

## **- 2 三八五タクシー**

とき： 11/10 15:30 ~ 16:00

場所：三八五交通本社

対象者：運転手 4 ~ 5 名

### **要旨**

タクシーを主に流した場所について

- ・流した場所は、裏通りや縦の通り。三元さんの前で 1 人載せた。

### **業務への影響について**

- ・表通り周辺では、あまりお客さんを拾えなかった。
- ・人がいなかった。普段の 1/10 くらいではないか。
- ・まちなかでは全くお客さんを拾えない日もあった。
- ・売り上げは半分以下という感じではなかったか。
- ・周辺の道路が渋滞していて、業務にも支障があった。番町の通りは抜けるのに 30 分はかかった。
- ・どこを走っても混んでいたように思う。
- ・渋滞につかまらないように表通りの周辺はさけるようにしていた。

### **お客さんの反応について**

- ・バスは段差があって乗れないという人が、タクシーのお客さんには多い。バスにも、タクシーにも乗れないのだから不便だったろう。
- ・実験 3 - 1 の時に、身体障害者の人がワシントンの前の乗り場まで三春屋から歩いてくるのをみた。車をすぐ近くにつけてあげることができるような便宜を図るべきだ。
- ・この場合でもお客さんは途中で降りようとしなかった。番町で乗ったお客さんで、車を降りても他にタクシーを拾えないからだろう。
- ・実験をしらない人が多かったのではないか。

### **今後のトランジットモールの取り組みなどについて**

- ・タクシー乗り場を設けた方が良い。バスはだめだと思った人が行きやすい場所に確保する。
- ・お客さんを車の右側から載せるのは窮屈だ。左側からが良い。
- ・歩道に屋根をつけてほしいというお客さんもいる。
- ・縦の通りにタクシー乗り場を設けることは無理ではないか。一般車が停車しているタクシーをかわせるだけのスペースがないのではないか。
- ・実験期間中、危ないことはなかった。横断する人は多かったが。
- ・交通規制の時間が長すぎるのではないか。

### (3) 本市に寄せられた意見

- ・本社会実験実施中、事務局である都市政策課に電話やメールで寄せられた市民意見を以下に整理する

意見
オープンカフェが狭い、排気ガスで体調をくずす。
標題の件の通り現在行なわれているトランジットモールの実験ですが、単なる交通障害。 を起こしているだけであり、オープンカフェ自体人もほとんどおらず即刻中止していただきたい。 交通のさまたげになるだけです。
郊外では十分活性化している商業施設も有り、市内中心部を盛り上げる必要性はまったく感じられません。公的機関は市中心部に有るため、そこに行くためのさまたげになるだけです。 早急に中止をしていただけますよう御願いたします。
実験は無意味、即刻止める！ 賑わいは個店の努力で。
役所は何を考えているのか、バカじゃないのか！ 道路を狭くして何になる。
実験という名の下に市民に多大な迷惑をかけて良いのか。 実験であれば何をしても良いと思っているのか。 現地で担当者らしき人に尋ねても、実験だからの一点張りの説明しかない。 何のために行っているのか説明するべきだし、 市民生活に支障を与えるような実験は即刻中止するべきだ。

